

# 花野たより

NPO法人阿蘇花野協会会報誌  
VOL. 60号 2023年3月31日発行  
2023. 春号

2022.9.7 城山展望所からの眺め

活動報告

令和4年度 茅刈り・刈干パッケづくり  
2023年2月

NEWS

阿蘇花野協会の会員が300名を超えました。

お知らせ

阿蘇花野トラストにおける個人での観察について

参加募集

令和5年度 春の阿蘇野の花観察会  
2023年4月29日(土・昭和の日)  
初夏の阿蘇野の花観察会  
2023年6月10日(土)

# 茅刈り・刈干パックづくり 2023年2月

▶阿蘇花野協会では、再生した草原に生育するススキなどの野草を有効利用するために、茅刈りや刈干パックづくりに取り組んできました。

▶茅刈りは、2015年1月から開始し今年で9年目になります。今年も2月1日に茅刈り講習会をして茅刈りを行う予定でしたが、当日は集合したところで雨が降り出して延期。その後もぐずついた天気続き、なかなか実施できませんでした。2月中旬になってようやく天気が回復し、茅刈りに取り組みました。刈った茅束は、高森町の阿蘇茅葺工房まで運び、九州各地の文化財や旅館などの茅葺屋根の材料として使われています。

▶刈干パックづくりは、2020年から取り組んでいるものです。元々野草コンパクトと呼ばれていましたが、一般の方がどんなものなのかイメージしにくいだろうと、阿蘇花野協会では「刈干パック」と呼ぶことにしました。地元農家の方々は、草原の野草をヘーベラーという機械で圧縮・梱包し、およそ60cm×40cm×30cmの直方体にする作業をして、冬場の牛馬

の飼料や刈敷にしたりして利用していました。この作業に、1haあたりどれくらいの時間や労力を要するのか、何くらい生産できるのかがデータがなかったため、阿蘇世界農業遺産の基金を利用して調べたところ、1haあたり540個の刈干パックを作ることができますが、そのために草刈りに約5人、集草作業に約11人必要なことがわかりました。金額にすると1haの草原を草刈りで維持するためには15万ほどの費用がかかることとなります。

▶昨年度は、山都町のトマト農家など5軒の農家で使っていただきましたが、知り合いの農家の方もたくさん申し込んでいただいて、去年の倍の10軒の農家で使っていただくことができました。トマト農家の方によると、ススキを使うことでハウス栽培のトマトの病気が出にくくなるとのことでした。今後、刈干パックの利用がさらに拡大すれば、草原植物の保全は一気に解決することになります。おおいに期待して、今後とも取り組んでいきたいと思っております。



①刈った茅を結束機で束ねます。



③ヘーベラーで梱包します。



②茅束ができあがりました。



④梱包された刈干パック 120個。

## お知らせ

### 阿蘇花野トラストにおける個人での観察について

▶阿蘇花野協会では、会員の方々に観察会の時以外にも自由にトラスト地内を観察することができるようにしています。観察できる場所は、観察会を実施しているルート周辺ですが、参加していない方はわからないと思いますので、その際は事務局までお問い合わせください。地図やルート図を準備しています。

▶自由に立ち入ることができるのは会員のみとなっていますので、友人などと一緒に観察したい場合は、必ず入会していただくようお願いいたします。

▶そして、立ち入る際には必ず会員用の帽子をかぶるようにして下さい。帽子をかぶっていない場合は、パトロールの方から声掛けしていただくようにしています。令和5年から、パトロールの時間を増やしますので、声掛けしなくていいように帽子の着用をお願いいたします。

▶なお、定例の阿蘇野の花観察会の際は、会員外の方の参加ができますのでぜひご友人を誘っていただき、会員増にご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。



# 阿蘇花野協会の会員が300名を超えました!!

▶ 阿蘇花野協会の会員数は、平成の間はおよそ100名前後で推移していましたが、令和になって毎年30名を超える方に入会いただき、今年度会員数が300名を超えました。

▶ 新入会員は、令和元年度42名、令和2年度33名、令和3年度42名と増加してきましたが、令和4年度はさらに58名の新規入会となり、令和だけで175名の会員増で、会員数は平成末のおよそ3倍となっています。

▶ 会員のご寄付のおかげで、野焼きを中止した今年度も無事に草原を維持することができました。今後も、「花野」の保全に努め、皆様が阿蘇の野の花を楽しむことができるよう取り組んでいきたいと思っております。



昨年春の観察会の風景

## 参加募集

### 令和5年度 春・初夏の「阿蘇野の花観察会」のご案内

令和5年度、春と初夏の「阿蘇野の花観察会」を下記の日程で行います。春にはサクラソウやミチノクフクジュソウ、ヤマエンゴサクなど、初夏にはベニバナヤマシャクヤクやマイヅルテンナンショウ、ツレサギソウなどの花が見られます。たくさんのご参加をお待ちしています。

- 期 日 : 春の阿蘇野の花観察会 令和5年4月29日(土:昭和の日) <雨天時は30日に延期>  
初夏の阿蘇野の花観察会 令和5年6月10日(土) <雨天時は11日に延期>
- 場 所 : Pro Natura Reserve阿蘇花野トラスト(阿蘇郡高森町野尻)
- 時 間 : 午前10時~12時
- 参加募集 : 30名程度
- 集合場所 : 阿蘇花野トラスト駐車場(放牧地内の駐車場)  
<9時50分までに集合してください。>
- 内 容 : 阿蘇の野の花の観察および野の花パトロール
- 持 ち 物 : 弁当、飲物、帽子、軍手、メモ帳、筆記具など  
スマホかタブレット(お持ちであれば)
- 植 物 メ モ : 《春》スミレ、キスミレ、タチツボスミレ、ニオイタチツボスミレ、サクラスミレ、ツボスミレ、アカネスミレなどのスミレ類、サクラソウ、ツクシシオガマ、ヤマエンゴサクなど  
《初夏》ベニバナヤマシャクヤク、マイヅルテンナンショウ、ツレサギソウ、クモキリソウ、ノアザミ、サワギク、カノコソウ、スイカズラ、ミヤコグサ、トチバニンジンなど
- 参加者にはボランティア保険をかけます。  
参加希望の方は、阿蘇花野協会事務局まで、e-mailか電話、FAXにて、住所・氏名・電話番号を明記の上、春の観察会は4月26日(水)までに、初夏の観察会は6月7日(水)までにお申し込み下さい。  
◆電話 : 096-240-2906 ◆FAX : 096-300-3339  
◆e-mail : info@asohanano.com
  - 夏の阿蘇野の花観察会は、7月8日(土)に実施予定です。



ツクシシオガマ



キスミレ

参加者募集



#### 当日の実施確認について

大雨警報発令・台風接近などの時には延期いたします(少雨決行)。当日の実施の有無は朝6時以降に、事務局(TEL:096-240-2906 e-mail:info@asohanano.com)にお問い合わせください。

## 本年度の活動スケジュールです。

NPO法人阿蘇花野協会の令和5(2023)年度スケジュールは、下記のとおりです。

各活動については事前にご案内をお送りし、参加者確定の上で実施いたします。ふるって、ご参加ください。

●阿蘇野の花観察会 ●草刈り・防火帯作り ■会報誌発行 ★調査研究活動

2023年度の活動スケジュール	
4月	●春の阿蘇野の花観察会 4月29日(土・昭和の日) ※小雨決行 阿蘇花野トラスト地 サクラソウ、フクジュソウ、キスミレ、ヒトリシズカなど
6月	●初夏の阿蘇野の花観察会 6月10日(土) 予備日:6月11日(日) 阿蘇花野トラスト地 ハナシノブ、ベニバナヤマシャクヤク、ツレサギソウなど ■会報誌「花野たより Vol. 61」発行
7月	●夏の阿蘇野の花観察会 7月8日(土) 予備日:7月9日(日) 阿蘇花野トラスト地 ヒメユリ、ツクシマツモト、ユウスゲ、ノハナショウブなど
8月	●盛夏の阿蘇野の花観察会 8月5日(土) 予備日:8月6日(日) 阿蘇花野トラスト地 ヤツシロソウ、カワラナデシコ、オミナエシ、ワレモコウなど ■会報誌「花野たより Vol. 62」発行
9月	●秋の阿蘇野の花観察会 9月9日(土) 予備日:9月10日(日) 阿蘇花野トラスト地 ハナカズラ、イヌハギ、シオン、オオユウガギク、ヤマジノギクなど ●防火帯作り 9月23日(土・秋分の日) 予備日:9月24日(日) ●県支援事業 防火帯作り・防火帯焼き 9月下旬
10月	●草刈り 9月30日(土) 予備日:10月1日(日) ●草集め 10月7日(土) 予備日:10月8日(日) ●刈干パック作り 10月～
11月	●刈草焼き 11月4日(土) 予備日:11月5日(日)
1月	●茅刈り講習会 1月下旬 ■会報誌「花野たより Vol. 63」発行
2月	●茅刈り 2月1日～3月21日
3月	■会報誌「花野たより Vol. 64」発行

募集

募集

阿蘇花野協会は、下記の各団体からの寄付・助成金を受け、活動しています。



社団法人 日本ナショナルトラスト協会  
The Association of  
National Trusts in Japan



pro natura  
Foundation Japan

財団法人 自然保護助成基金



守る、つなげる、共に生きる。  
公益財団法人 再春館「一本の木」財団



公益信託大成建設 自然・歴史環境基金



環境省  
Ministry of the Environment



PASONA

発行



認定NPO法人

# 阿蘇花野協会

〒862-0912 熊本市東区錦ヶ丘3番15号  
TEL:096-240-2906 FAX:096-300-3339

コロナ禍もようやく落ち着き、穏やかな春が迎えられそうです。周辺の植林地の伐採が進み延焼の危険性が高まっているため、今年から野焼きは中止しました。しかし、草刈りや刈草焼きなどによって草原維持に努めています。来月、春の観察会に多くのご参加をお待ちしています。

k.mori@airs.ne.jp (広報担当:森)